

首都圏の拠点「市東京事務所」を開設

シティプロモーション事業が始動しました

奥州市の良さを全国の人たちに知ってほしい——。そんな思いの実現を目指すシティプロモーション事業がスタートしました。市は、東京事務所などを立ち上げ、さまざまな活動を展開していきます。

●市東京事務所
(市シティプロモーション東京本部)



〒102-0093
東京都千代田区平河町二丁目4番1号 日本都市センター会館9階
開所日時：平日の午前9時～午後6時
☎ 03-5226-5686
FAX 03-5226-5687

市の魅力を効果的に宣伝 シティプロモーション

交流人口や定住人口を増やし、まちを活性化する方法の1つとして、「住みたい」「行ってみたい」と思わせるような都市ブランドづくりを進めることが挙げられます。そのためには、本市の魅力をたくさんの人に知ってもらい、イメージや知名度を向上させていく必要があります。今回、市が取り組むシティプロモーションとは、一言でいえば「奥州市の多彩な魅力や取り組みを効果的に伝える」ことです。行政だけではなく、市民の皆さんや企業が一体となって、戦略的にプロモーション(宣伝)していくことが、都市ブランドの構築につながっていきます。

【3つの基本戦略】

- ①知名度アップ・来奥者増加のための戦略(「知って、来てもらう」)
- ②魅力度アップ・感動体験のための戦略(「見て、感動してもらおう」)
- ③快適ライフ度アップ・定住促進のための戦略(「住んでもらおう」)

プロモーションの拠点 東京事務所の機能

4月1日にオープンした市東京事務所は、情報収集や観光・物産の宣伝といった一般的な市町村の東京事務所機能のほかに、3つの役割を担っています。それは、人・もの・文化・情報を戦略的に売り込む「シティプロモーション機能」、人が気軽に集う「サロンの機能」、市や経済・地域団体が首都圏で活動する際の「ベースキャンプ機能」です。事務所のほかに、応接スペースや会議室なども備えています。さまざまな催しなどに活用することができますので、ぜひご利用ください。

■問い合わせ 本庁政策企画課
企画推進係(内線415)

市教育委員に三田さん



三田 信一さん(67)
前沢区字山下

市教育委員会の鈴木秀悦委員長が任期満了の3月30日で退任し、新たに三田信一さんが教育委員に選任されました。三田委員は、教員として県立学校に勤務し、岩手県教育委員会事務局県立学校課長を経て、黒沢尻北高・盛岡一高の校長を歴任。退職後は市立水沢図書館長を務めました。任期は平成21年3月31日から25年3月30日までです。

また教育委員の互選により委員長、委員長職務代理者の選出を行い、委員長には石川岩夫委員(66)＝胆沢区南都田字塚田＝、委員長職務代理者には千葉啓一委員(69)＝衣川区瀬原＝が3月31日付で就任しました。

江刺、水沢の3人がめでたく百歳



千葉俊六さん(3月10日)



菊池正一さん(3月16日)



高橋サヨさん(3月25日)

3月は江刺区、水沢区のお年寄り3人が満100歳を迎えました。千葉俊六さん(江刺区銭町)は、東京で結婚し家族で疎開。戦後は学校事務をする傍らでその技能が認められ、理科や技術家庭の教員として教壇に立ちました。97歳で特別養護老人ホームに入所しましたが、100歳を目標に自ら外出を控えるなど、几帳面な性格は健在です。菊池正一さん(江刺区伊手字新田)は、養蚕技師として江刺養蚕農協連合会に勤め、指導者として県内各地を回りました。入所中の養護老人ホームでは記念の誕生会が開かれ、同施設の100歳第1号である菅野喜代志さん(103)、長女から花束が贈られました。高橋サヨさん(水沢区字新小路)は姉妹出身で、昨年7月から老人保健施設に入所しています。よく働くことが長寿の秘訣で、リヤカーを引いて畑作業に精を出していたそうです。現在も心臓の丈夫さなどは医師の折り紙付きで、はつきりとした口調でお礼のあいさつをしています。3人には、それぞれの総合支所福祉課長から記念の増沢塗が手渡されました。

市の出来事から

ラベル製造世界最大手の立地決定



協定書を交わし、笑顔で握手をする安斎社長(左)と相原市長

江刺フロンティアパークに進出を決めたCCレジャパン(株)(本社東京都、安斎秀治代表取締役)と市との立地調印式は3月12日、プラザイン水沢で行われました。調印式には同社の安斎代表取締役をはじめ、県、市関係者ら11人が出席しました。席上、安斎代表取締役と相原正明市長が協定書に押印して交換後、固い握手を交わしました。

つ世界最大手CCレインダストリー(本社カナダ)の日本法人国内工場としては本市が第1号(世界全体では61番目)で、製造開発拠点となります。(株)東洋工機(本社胆沢区)が印刷装置開発のパートナーであったこと、条件が整った工業団地の存在などが、本市進出の決め手となりました。雇用は当初12人、来年1月の操業開始を予定しています。フロンティアパークへの企業立地は9社目です。